

記者発表資料

平成 25 年 12 月 25 日
国土交通省
鹿児島国道事務所

鹿児島東西道路（鹿児島 IC～建部 IC 間）の開通後の 交通状況等について

【概要】

国土交通省九州地方整備局鹿児島国道事務所が整備を進めている鹿児島東西道路が平成 25 年 9 月 29 日に開通し、その後の交通量及び渋滞状況についてお知らせします。

交通渋滞の変化

【別紙 - 1、2】

- 建部神社前交差点
・慢性的な渋滞が緩和され、所要時間も約 6 分短縮されました。
(鹿児島西 IC → 建部神社前交差点間)
- 武町交差点
・鹿児島市外方面の渋滞が緩和！ (武町交差点 → 建部神社前交差点間)
- 中洲電停交差点～中洲通り交差点間
・鹿児島市内、市外方向の渋滞が悪化傾向
- 各交差点の南北方向
・武町交差点で渋滞緩和はあるものの、渋滞は悪化傾向

交通量の変化

【別紙 - 3】

	開通前	開通後	増減
○新武岡、武岡トンネル区間：	約 22,000 台	→ 約 25,600 台	→ 約 3,600 台増 (+16%)
○曙陸橋付近	： 約 28,900 台	→ 約 31,600 台	→ 約 2,700 台増 (+ 9%)

※調査日：開通前 H25. 9. 5 (木)、開通後 H25. 11. 7 (木) 単位：台/12 時間 (7:00～19:00)

利用されている事業者の方からの声

【別紙 - 4】

・東西道路を利用されている事業者の方より「輸送時間の短縮が図られ、訪問件数の増加や定時性の確保に繋がっています (事務用機器販売会社)」との御意見をいただく一方で、「曙陸橋においては現在も渋滞が発生しているので、今後、建部 IC～甲南 IC の整備が進めば、より確実にダイヤ通りの運行ができるようになると思います (バス事業者)」との御意見もいただいています。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 鹿児島国道事務所 TEL：099-216-3111 (代表)

技術副所長 堀 康雄 調査課長 うえだ あきひろ 上田 章紘

- 建部神社前交差点での慢性的な渋滞は朝と夕方のピーク時のみとなりました。
- 鹿児島西ICから建部神社前交差点の所要時間は、**最大で約6分短縮！**されました。



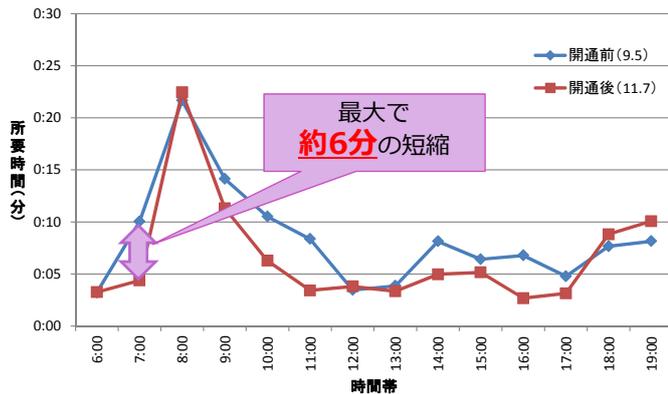
建部神社前交差点の渋滞状況

西行き（市外方面）の渋滞は解消

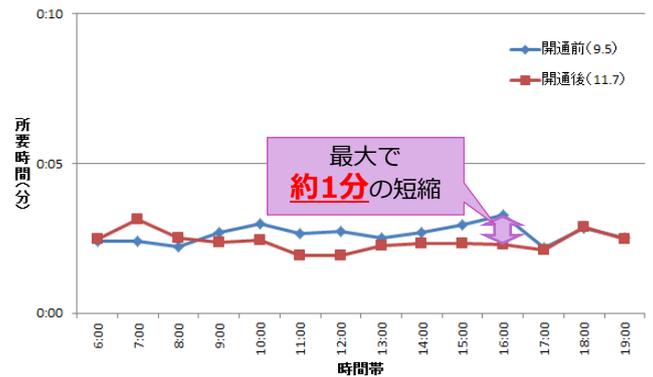


時間帯別の所要時間

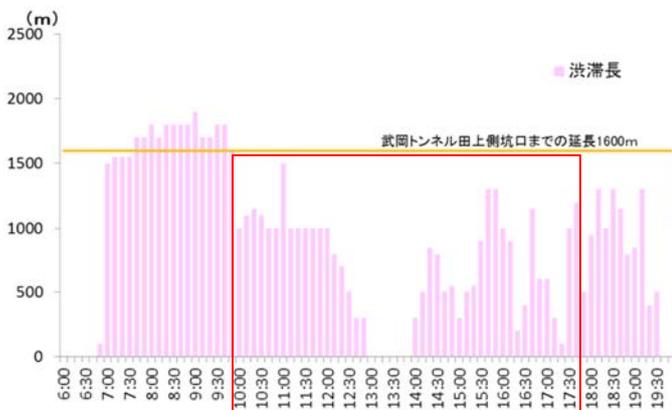
所要時間（鹿児島西IC-建部神社前）下り



所要時間（建部神社前-中洲通り）上り



建部神社前交差点（武岡トンネル）の渋滞状況（下り線：鹿児島市内方向）



開通前（平成25年 9月 5日（木））



開通後（平成25年 11月 7日（火））

■調査日）開通前：平成25年9月5日（木） 開通後：平成25年11月7日（火）
 ※「渋滞長」とは、1回の青信号で捌ききれずに残った車列の長さです。

鹿児島東西道路開通後の交通渋滞の変化（日最大渋滞長）

【別紙—2】

【東西方向】

○建部神社前交差点、武町交差点間においては、**渋滞が緩和**

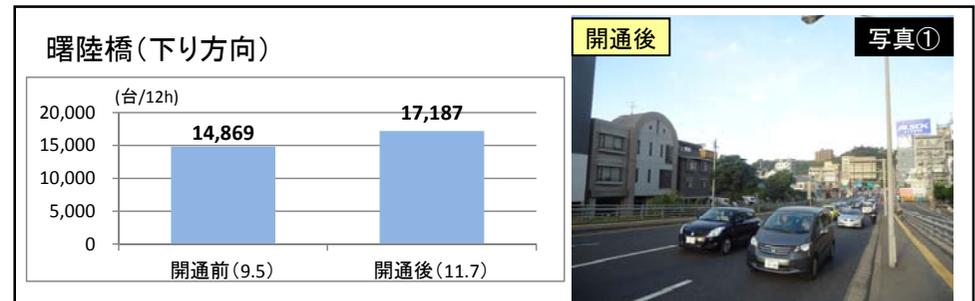
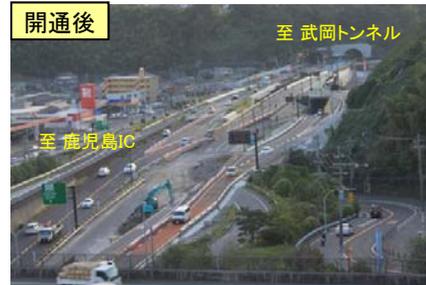
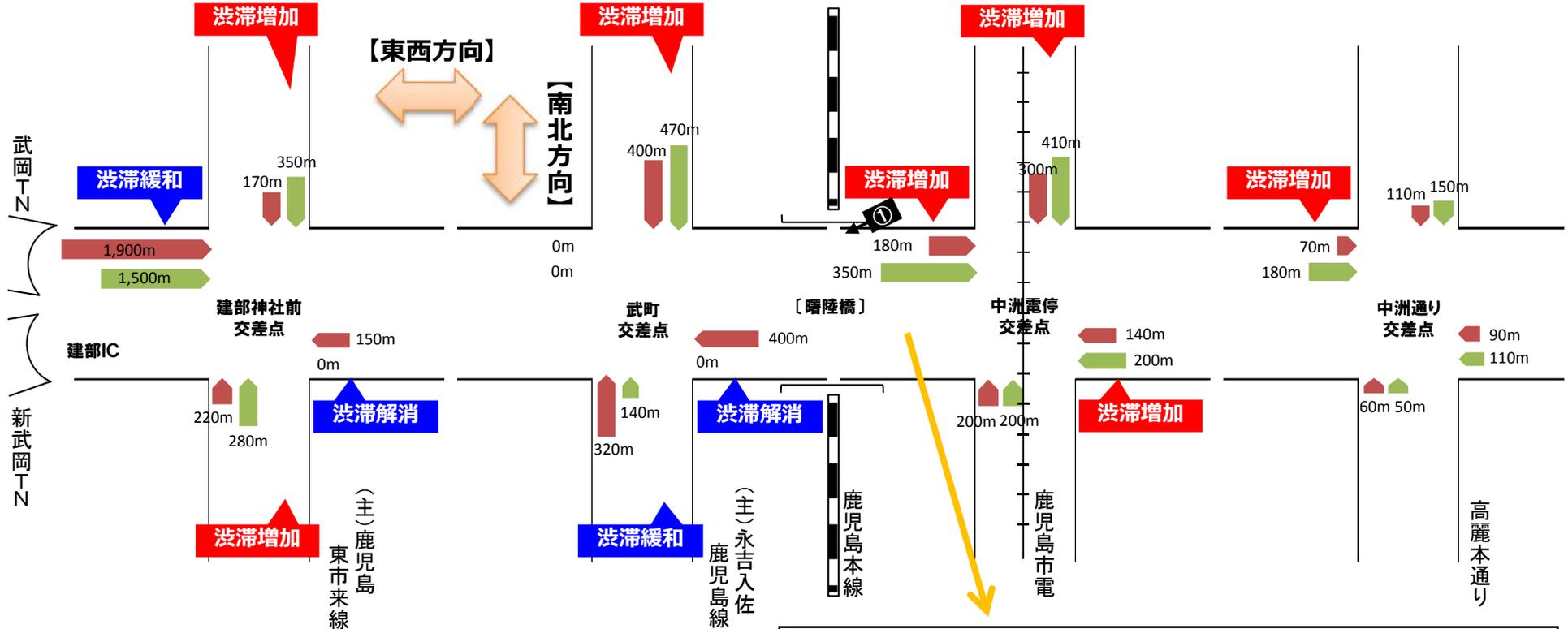
●中洲電停交差点から中洲通り交差点間では**渋滞が悪化傾向**

【南北方向】

◇武町交差点では渋滞緩和はみられるが、各交差点で**渋滞は悪化傾向**

【最大渋滞長の変化(6:00~20:00)】

■ 開通前 (9.5) ■ 開通後 (11.7)



鹿児島東西道路開通後の交通量の変化

【別紙—3】

○今回開通区間の開通約1ヶ月後の交通量は、新武岡、武岡トンネル部は25,571台/12hで約3,600台増となっており開通前の約1.16倍と増加しています。

○曙陸橋部の交通量でも、開通前の約1.09倍と増加しています

※鹿児島東西道路と並行する（主）鹿児島東市来線の交通量は約0.90倍と減少しています。

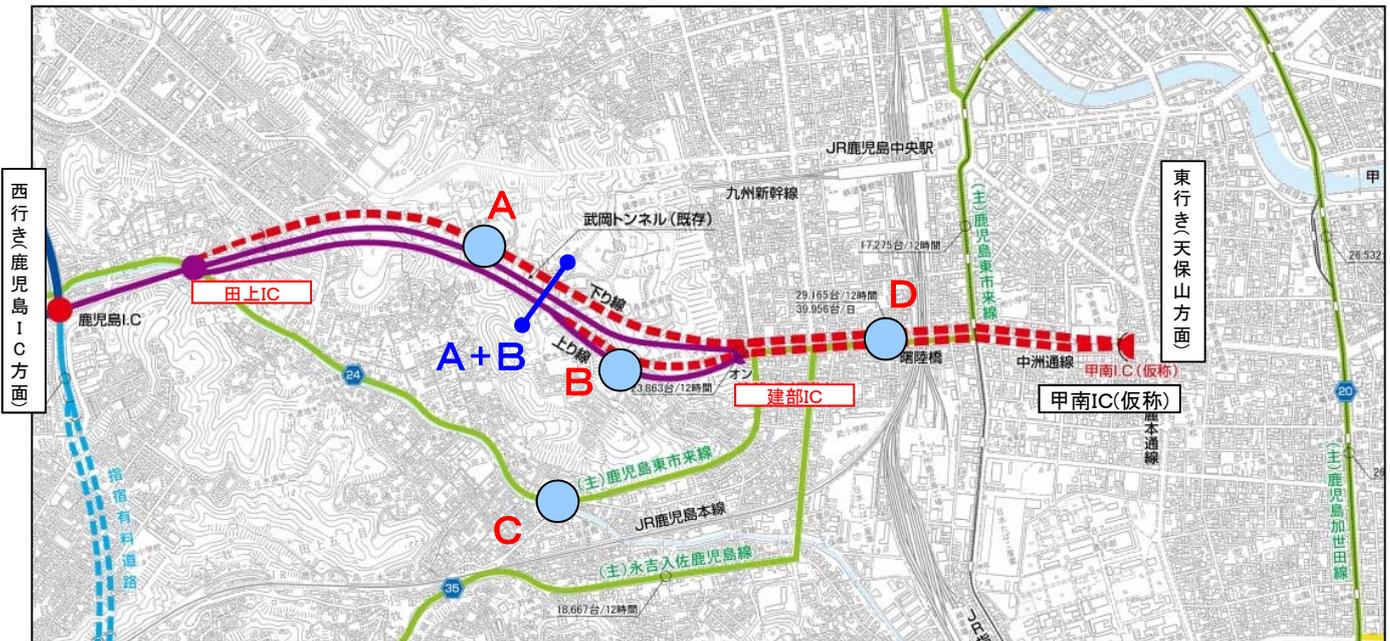
**A：国道3号 トンネル区間下り線
武岡トンネル（下り方向）**



**B：国道3号 トンネル区間上り線
開通前：武岡トンネル（上り方向）
開通後：新武岡トンネル【今回開通】**



A+B：国道3号 トンネル断面



C：（主）鹿児島東市来線



D：曙陸橋



調査日) 開通前：平成25年 9月 5日 (木) 7:00~19:00
開通後：平成25年11月 7日 (木) 7:00~19:00

交通量) 平日12時間の断面交通量の比較

■バス事業者からの声



- 新武岡トンネルの開通で、対面2車線から片側2車線になったので、武岡トンネルを通過して市内に入るバスは、以前よりもトンネル内の渋滞が解消されて、**通過時間が短縮されました。**
- 曙陸橋においては現在も渋滞が発生しているのですが、今後、**建部IC～甲南ICの整備が進めば、より確実にダイヤ通りの運行ができる**ようになると思います。

※H25.11月 企業ヒアリング結果

■タクシー事業者からの声



- 渋滞によりメータが上がるのが申し訳なく思っていたのですが、**渋滞が緩和され**スムーズになりました。

※H25.11月 企業ヒアリング結果

■消防署からの声



- 新武岡トンネルの開通により、鹿児島市内の**病院への搬送時間は確実に短縮**されました。
- 特に朝夕の渋滞時には高速道路を一旦降りて、一般道を利用し、再び田上ICからトンネルを利用することもあったが、開通後は**特殊な迂回をせずに済む**ようになり、搬送時間は短縮されています。
- また、トンネル区間については2車線から4車線になったことで、通行規制して反対車線を通行することもなくなったことで、縁石ブロックを跨ぐ際の振動による**搬送患者への負担も軽減し、車両の安全性も向上**しています。

※H25.11月 ヒアリング結果

■運送事業者からの声



印刷物運送会社

- 鹿児島西IC近くに会社があるため、鹿児島東西道路を毎日利用していますが、新武岡トンネル開通後は以前に比べ渋滞は緩和されていると思います。
- トンネル開通に伴い、1車線から2車線になったことで、交通がスムーズになり、**配送時間の短縮や安全面の確保の面でメリット**を感じています。

- 以前はトンネルが渋滞しているときは、東西道路に並行する県道鹿児島東市来線を迂回路として利用してましたが、渋滞が解消されたことで**迂回路を利用することが大幅に減りました。**
- トンネルの開通で、輸送時間の短縮が図られ、**訪問軒数の増加や定時性の確保**に繋がっています。



事務用機器販売会社

- 渋滞に巻き込まれることや迂回路を利用することが格段に減ったため、**燃費が向上**しました。

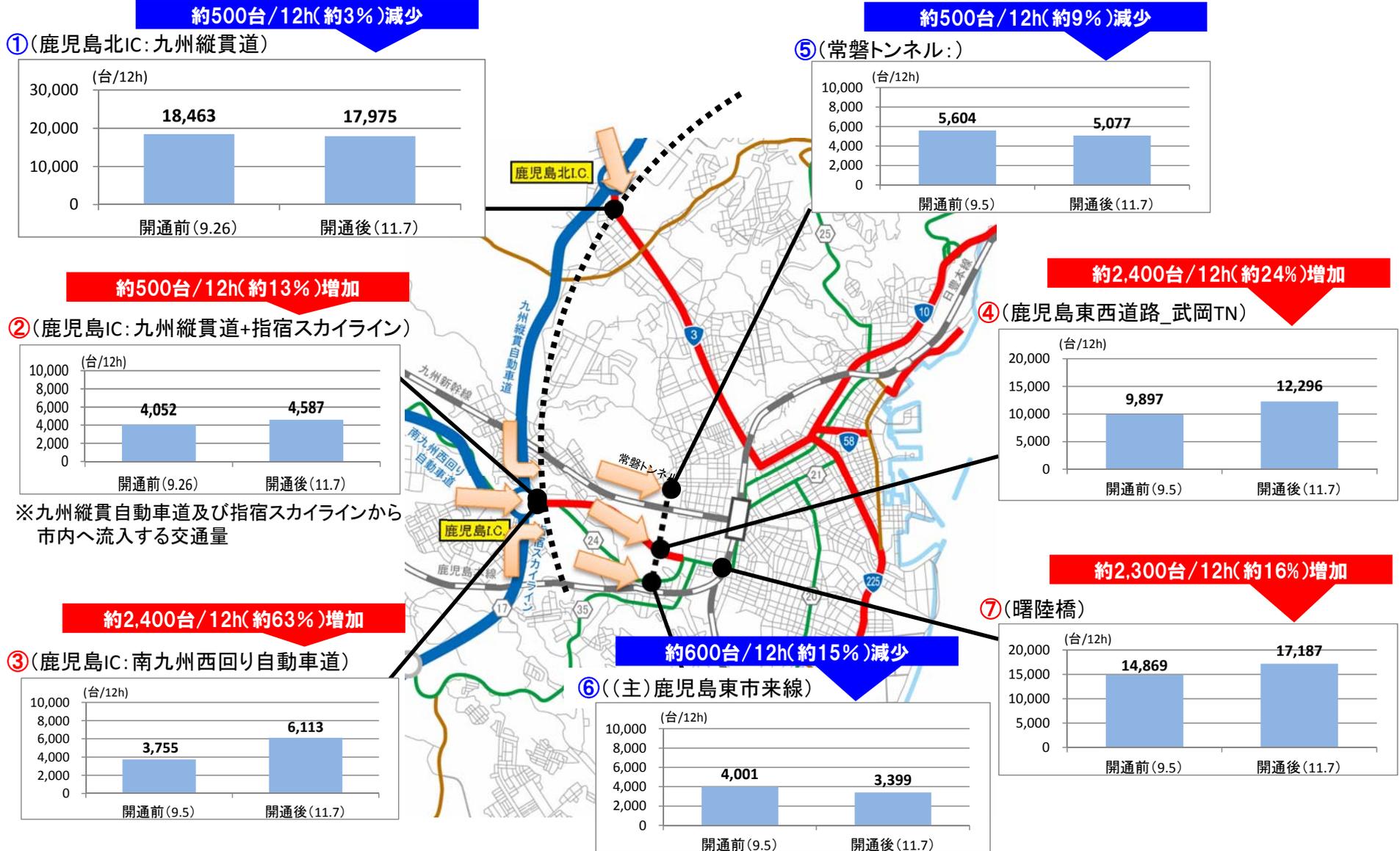


冷凍・冷蔵設備販売会社

※H25.11月 企業ヒアリング結果

【参考】鹿兒島東西道路開通後の交通量の変化（鹿兒島市内方向への交通量：広域交通）

- 鹿兒島市内方向の広域交通は、鹿兒島IC（九州縦貫道+指宿スカイライン）からの交通量が増加。
- 鹿兒島IC（南九州西回り自動車）の交通量も増えており、東西道路へ交通量が転換しています。



【参考】鹿児島東西道路開通後の渋滞長の変化（南北方向）

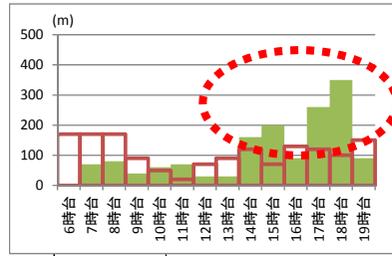
○南北方向の各交差点では、渋滞長が緩和している時間帯も見られますが、最大渋滞長は増加傾向

【時間最大渋滞長の変化(6:00~20:00)】

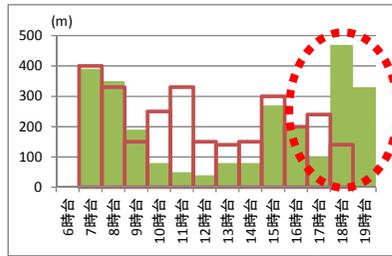
開通前(9.5) 開通後(11.7)

武
園
一
ノ
新
武
園
一
ノ

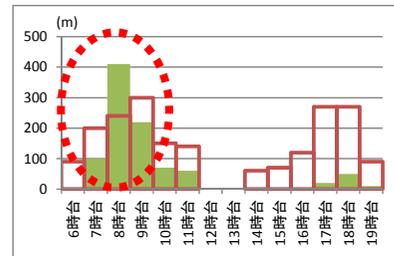
建部神社前交差点 増加



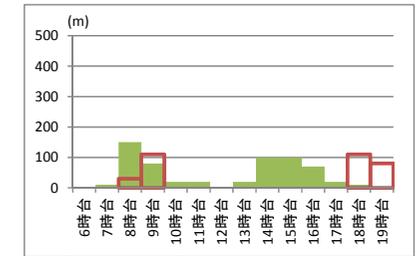
武町交差点 増加



中洲電停交差点 増加



中洲通り交差点 増加



【東西方向】



【南北方向】

建部神社前交差点

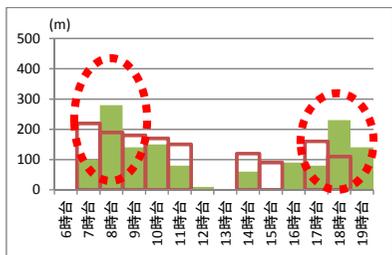
武町交差点

中洲電停交差点

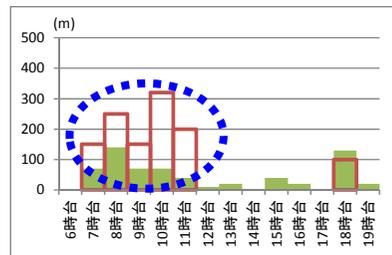
中洲通り交差点

至
天
保
山

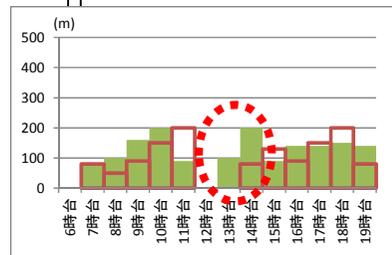
建部神社前交差点 増加



武町交差点 減少



中洲電停交差点 増加



中洲通り交差点 変化なし

